

2012 第20回喘息デー・喘息克服月間のまとめ

(2012年12月 清水)

第21回喘息デーは、来年の2013年から「世界喘息デー」に合わせて5月に開催されます。従って秋の喘息デーは今年度が最後です。しかしながら「喘息克服月間」は、日本喘息患者会連絡会の単独事業として、従来通り9月～11月開催となります。

I) 全国各地での取り組み (「わかば」誌上の各地報告も併せてお読み下さい)

- 9/30 わかば会加南支部・金沢支部総会 「山中温泉 河鹿荘ロイヤルホテル」
- 10/7、10/24、10/28 茨城「野バラの会」各地ミニ交流会
- 10/7 第9回関東交流会 「東京 中野サンプラザ」
- 10/14 第22回関西地区喘息患者の集い 「大阪 此花会館」
- 10/20 九州地区交流会 「長崎 長崎市民生活プラザ」
- 10/25 テレビ朝日系「やじうまテレビ」 清水先生も登場
- 10/28 愛知・岐阜喘息デー 「名古屋 南生協病院」
- 12/5 成人喘息基本学習会 (午前・午後・夜の3回開催) 「城北病院 南棟」

II) 喘息デー (10/5) での相談

当日は「喘息を克服するためのホームページです」表紙の上の方に、徳田さんが赤字で相談の時間帯を書き、目立つようにして下さいました。

成人喘息に関しては、福岡・神奈川・兵庫・石川県から4件の電話相談がありました。以前と違って数は少なくなりましたが、いずれも切実なものでした。メール相談が北海道から1件、フェイスブックのメッセージ交流は4件でした。

小児喘息の方は、松本先生の報告によると1件も電話がなかったとのことです。今回、特筆すべきは、フェイスブックのお友達5人の方がシェアし広げて下さったことです。50人以上の人が見て下さり「いいね」を押して下さいました。

ご支援有難うございました。



III) まとめ

全国各地を清水先生他が回りました。いずれの会場でも喘息は著明に改善し、参加された成人喘息患者さんと御家族の表情の明るいことが印象的でした。20回までの大きな成果が確認できました。